比 較 貸 借 対 照 表

(単位 : 千円)

	平成23年度末	平成22年度末	比較増△減	前年度比	内訳、主な増減理由等				(単位 : 十円)
	A	В	A-B = C	A/B					
資産の部									
I. 固定資産									
1. 有形固定資産									
土地	21, 283, 206	21, 090, 206	193, 000	100.9%	寄附物件の取得				
減損損失累計額	△36,808	△36, 808	-	100.0%	②減損額(夢名荘の土地部分:△36,808千円)				
建物	57, 017, 032	55, 872, 451	1, 144, 581	102.0%	病院東棟建設工事(+586,715千円)、川澄分館耐震改修工事(+133,46仟円 アルデヒド対策工事(+37,77仟円)、資産計上した除去費用(+130,903千円)				1)、病院ホルム
減価償却累計額	△21, 123, 511	△18, 123, 455	△3,000,056	116.6%	当期減価償却額(△2,974,926千円)、資産計上した除去費用の減価償却(△		、除却建物に	系る分(+11	,930千円)
減損損失累計額	△195, 929	△154, 397	△41, 532	126.9%	資産計上した除去資産の減損損失(公61,76仟円)、除却建物に係る分(+2 ①減損額(夢名荘の建物部分:公79,663仟円、北千種体育館:公20,229仟円) ②減損額(薬学部本館:公54,505仟円)	0,229千円)			
構築物	846, 841	773, 043	73, 798	109.5%	病院東棟外構工事(+55,79仟円)、北千種テニスコート整備(+12,316仟円)等				
減価償却累計額	△199, 568	△138, 886	△60, 682	143.7%	当期減価償却額(△62,602千円)、除却構築物に係る分(+1,920千円)				
工具器具備品	15, 987, 645	13, 517, 007	2, 470, 638	118.3%	大型医療機器更新(+716,793千円)、トモセラピ- (-1391,835千円)、3T-MRI(+201,390千円)、事務系情報ネットワークシステム一式(リーステ産)(+79,04斤円)、抗がん剤自動調製装置(54,369千円)、その他教育研究診療用備品(+1,457,21千円)、現物寄附(+95,405千円)、除却備品(△525,412千円)			-ム一式(リース資 物寄附(+	
減価償却累計額	△9, 187, 344	△7, 947, 481	△1, 239, 863	115.6%	当期減価償却額(△1,762,163千円)、除却備品に係る分(+522,300千円)				
図書	6, 003, 872	5, 984, 878	18, 994	100.3%	購入(+44,730斤円)、寄附(+7,539千円)、除却(△33,275千円)				
美術品 • 収蔵品	20, 770	20, 770	=	100.0%	-				
車両運搬具	3, 004	3, 004	-	100.0%	-				
減価償却累計額	△1,624	△1, 220	△404	133.1%	当期減価償却額				
建設仮勘定	294, 134	81,066	213, 068	362.8%	薬学改築未完成分(図書・講義・厚生棟)(+199,366千円)、耐震改修(山耐震改修(川澄分館・滝子体育館)完成による(△5,964千円)、病院東棟完				, 938千円)
有形固定資産合計	70, 711, 722	70, 940, 178	△228, 456	99.7%					
2. 無形固定資産									
特許権	474	544	△70	87.1%	当期減価償却額				
ソフトウェア	217, 106	151, 151	65, 955	143.6%	図書館システム(リース資産)(+79,378千円)、NICU部門情報システム(リース資産)(・ 当期減価償却額(△73,004千円)等	+42,724千円)	、看護部支援	システム (+9, 9	43千円)、
電話加入権	580	580	_	100.0%	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
その他	35, 793	27, 902	7, 891	128.3%	特許仮勘定の増(+10,708千円)、特許登録、出願取り下げ等に伴う特許仮勘	カ定の減(△2	, 817千円)		
無形固定資産合計	253, 955	180, 177	73, 778	140.9%					
3. 投資その他の資産	·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
投資有価証券	40, 085	35, 615	4, 470	112.6%	株価変動による評価額の増 東邦ガス株券(+4,720千円)、中部電力株券(△250千円)			
差入保証金	40, 527	38, 282	2, 245	105.9%	看護師宿舎敷金の増(+2,205千円)、駐車場保証金の増(+40千円)				
破産再生更生債権等	28, 183	28, 539	△356	98.8%	債権放棄(△8, 291千円)、新たな破産再生更生債権等の増(+7, 935千円)				
徵収不能引当金	△28, 183	△28, 539	356	98.8%	債権放棄に伴う減(+8,291千円)、新たな破産再生更生債権等に係る増(Δ	7,935千円)			
投資その他の資産合計	80, 612	73, 897	6, 715	109.1%					
固定資産合計	71, 046, 290	71, 194, 253	△147, 963	99.8%					
Ⅱ. 流動資産									-
現金及び預金	3, 261, 373	1, 975, 026	1, 286, 347	165.1%	23年度末時点内訳:現金(9,865千円)、普通預金(1,551,508千円)、定期預	复金(1,700,0	00年円)		
有価証券	3, 355, 000	5, 400, 000	△2, 045, 000	62.1%	譲渡性預金		23 A	22 B	A-B
未収学生納付金収入	=	2, 261	△2, 261	皆減	3月末までに入金されなかった各年度授業料	現金及び預金	3, 261, 373	1, 975, 026	1, 286, 347
未収附属病院収入	4, 080, 874	3, 773, 578	307, 296	108.1%	附属病院収益の伸びに伴う増	有価証券	3, 355, 000	5, 400, 000	△2, 045, 000
徴収不能引当金	△32, 177	△32,676	499	98.5%	債権放棄に伴う減(+575千円)、回収不能見込額の増(△76千円)	合計	6, 616, 373	7, 375, 026	△758, 653
たな卸資産	4, 811	6, 818	△2, 007	70.6%	給食材料の減 (△1,809千円) 、切手の減 (△198千円)	_			·
医薬品及び診療材料	404, 994	425, 155	△20, 161	95.3%	棚卸在庫 医薬品の減(△1,357千円)、診療材料の減(△18,804千円)				
前払費用	36, 393	37, 840	△1, 447	96.2%	病院賠債保険(△300十円 ②1,909十円←②2,209十円)				
未収収益	970	678	292	143.1%	預金利息の増 (既に発生しているが、未受け取りの分)				
未収入金	277, 493	325, 214	△47, 721	85.3%	-				
その他	8, 973	1, 422	7, 551	631.0%	-				
流動資産合計 <i>資産合計</i>	11, 398, 708 <i>82, 444, 998</i>	11, 915, 319 83, 109, 573	△516, 611 △664, 575	95.7% 99.2%					

					(単位:十門)		
l i	平成23年度末	平成22年度末	比較増△減	前年度比	内訳、主な増減理由等		
4 la o m	A	В	A-B = C	A/B			
負債の部	1						
I. 固定負債 ※充見海免债	1	1	!	·			
資産見返負債 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	750 000	000 000	70.000	110.00			
資産見返運営費交付金等	756, 966	686, 626	70, 340	110.2%	固定資産取得(財源:授業料)による増(+188,788円)、減価償却等に伴う戻入(収益化)による減(△118,448円)		
資産見返補助金等	435, 476	554, 719	△119, 243	78.5%	滅価償却に伴う戻入(収益化)による減		
資産見返寄附金	485, 670	367, 664	118,006	132.1%	固定資産取得(財源:学術奨励寄附金、基金等)による増(+119,93斤円)、現物寄附による増(建物:+1,000仟円、工具器具備品等:+95,40斤円、図書:+7,539斤円)、減価償却等に伴う戻入(収益化)による減(△105,86仟円)		
資産見返物品受贈額	5, 787, 282	5, 867, 489	△80, 207	98.6%	市から承継した固定資産の減価償却等に伴う戻入(収益化)による減		
建設仮勘定見返施設費	250, 154	38, 850	211, 304	643.9%	薬学改築未完成分(図書・講義・厚生棟)(+199,36仟円)、耐震改修(山の畑及び北千種キャンパス)設計委託(+11,938仟円)		
資産見返負債合計	7, 715, 551	7, 515, 349	200, 202	102.7%			
長期寄附金債務	39, 991	39, 991	-	100.0%	東邦ガス及び中部電力株券		
退職給付引当金	60, 811	40, 722	20, 089	149.3%	複別 看護師等 治験センター 採仁会継承 喜谷基金 大学教員 学研奨励客附 合計 全部 人 金額 人 会		
長期リース債務	1, 634, 277	1, 407, 712	226, 565	116.1%	リース債務(流動負債)への振替による減(△928,56斤円)、 23年度新規リース契約(病院:人工心肺装置 等)による増(+1,155,13 子 円)		
長期資産除去債務	77, 318	-	77, 318	皆増	適用初年度における資産除去債務の計上(+76,248千円)、時の経過による資産除去債務の増加(+1,070千円)		
固定負債合計	9, 527, 950	9, 003, 776	524, 174	105.8%			
Ⅱ.流動負債							
運営費交付金債務	-	112, 314	△112, 314	皆減	第1期中期計画期間終了に伴う収益化		
寄附金債務	1, 752, 184	1, 638, 336	113, 848	106.9%	学術奨励寄附金の増(+140,339F円 ②1,101,276F円←②960,93F円)、寄附講座の増(+5,604F円 ③17,324F円←②11,720F円)、喜谷基金等の減(△18,835F円 ③964F円←②19,799F円)、大学振興基金の減(△5,811F円 ③543,769F円←②549,579F円)、助成金の減(△7,449F円 ③34,916F円←②42,365F円)		
前受受託研究費等	103, 329	87, 264	16, 065	118.4%	受託研究費等の未執行、前受分の増		
前受受託事業費等	7, 460	8, 103	△643	92.1%	受託事業費等の未執行の減		
前受金	45, 012	_	45, 012	皆増	科研費(基金)間接経費の繰越額(44,795千円)等		
預り科学研究費補助金等	227, 817	226, 738	1, 079	100.5%	科研費 (基金) 直接経費の繰越額 (63,53仟円) 、3月末時点未払額 (157,782仟円) 等		
未払金	5, 316, 093	4, 128, 403	1, 187, 690	128.8%	②主な相手先:協和医科器械(906,953円)、八神製作所(700,194円)、教職員への退職金(484,820円円)等		
未払消費税等	948	7, 652	△6, 704	12.4%	②消費税額(予定): 21,54斤円、中間納付税額: 20,59仟円 <参考>②消費税額27,46斤円		
預り金	258, 871	250, 162	8, 709	103.5%			
賞与引当金	51, 192	30, 849	20, 343	165.9%	②内訳:諸団体納付金 (87,375円) 、雇用保険 (64,473円) 、住民税 (57,029円) 、源泉所得税 (33,354円) 等		
リース債務	900, 437	738, 973	161, 464	121.8%	リ-λ料支払による減(Δ767, 10汗円)、長期リ-λ債務から短期への移行による増(+928, 56汗円)		
資産除去債務	60, 004		60, 004	皆増	適用初年度における資産除去債務の計上(+60,004千円)		
流動負債合計	8, 723, 352	7, 228, 799	1, 494, 553	120.7%			
負债合計	18, 251, 302	16, 232, 575	2, 018, 727	112.4%			
純資産の部	1						
I. 資本金	1	1					
地方公共団体出資金	66, 698, 240	66, 698, 240	-	100.0%	-		
資本金合計	66, 698, 240	66, 698, 240	-	100.0%			
Ⅱ. 資本剰余金							
資本剰余金	17, 121, 788	14, 613, 012	2, 508, 776	117.2%	寄附物件の取得(+193,000仟円)、目的積立金活用事業(病院東棟建設工事、大型医療機器更新、川澄分館耐震改修工事等) (2,347,936仟円)、除却建物に係る分(Δ32,160仟円)		
損益外滅価償却累計額(△)	△22, 126, 678	△18, 888, 234	△3, 238, 444	117.1%	名古屋市出資建物及び施設整備費補助金で取得した固定資産の当期減価償却額(△3,213,308 、資産計上した除去費用の減価償却 (△37,06仟円)、除却建物に係る分(+11,930仟円)		
損益外減損損失累計額 (△)	△232, 737	△191, 205	△41,532	121.7%	資産計上した除去資産の減損損失(△61,76仟円)、除却建物に係る分(+20,229仟円)		
損益外利息費用累計額 (△)	△6, 420		△6, 420	皆増	適用初年度における資産除去債務の計上 (△5,350千円) 、時の経過による資産除去債務の増加 (△1,070千円)		
資本剰余金合計	△5, 244, 047	△4, 466, 427	△777, 620	117.4%			
Ⅲ. 利益剰余金							
教育、研究及び診療の質の向上並びに 組織運営の改善目的積立金	519, 106	2, 088, 865	△1,569,759	24.9%	$@$ 未処分利益のうち、目的積立が認められたもの($+955$, 62 9千円)、目的積立金の使用による減($\Delta2$, 525 , 38 8千円)		
積立金	1, 605, 066	1, 445, 279	159, 787	111.1%	②未処分利益のうち、上記以外のもの		
当期未処分利益 (当期総利益)	615, 236	1, 115, 416	△500, 180	55.2%	-		
利益剰余金合計	2, 739, 409	4, 649, 561	△1, 910, 152	58.9%			
Ⅳ. その他有価証券評価差額金	94	△4, 376	4, 470	-2.1%	株価変動による評価額の増 東邦ガス株券(+4,720千円)、中部電力株券(△250千円)		
純資産合計	64, 193, 696	66, 876, 997	Δ2, 683, 301	96.0%			
負債純資産合計	82, 444, 998	83, 109, 573	△664, 575	99. 2%			

	平成23年度	平成22年度	比較増△減	前年度比	(単位 : 千円) 内訳、主な増減理由
	A	В	A- B = C	A/B	
—————————————————————————————————————					
業務費					
教育経費	898, 797	806, 859	91, 938	111.4%	修繕費の増(+30,88仟円) ←北千種体育館取り壊し工事に伴う増 等 備品費の増(+20,053仟円) ←学生設備備品の購入に伴う増 等 減価償却費の増(+16,36仟円) ←前年度固定資産の取得増に伴う償却費の増
研究経費	1, 390, 090	1, 401, 094	△11, 004	99.2%	-
診療経費	12, 504, 284	11, 679, 446	824, 838	107.1%	材料費の増(+365,17仟円) - 附属病院収益の伸びに伴う増加 委託費の増(+56,89仟円) - 一附属病院収益の伸びに伴う増を委委託等の増加 滅価償却費の増(+923,60仟円) - 一医療用備品費の増に伴う増 等 機器賃借料・修繕費の増(+91,115仟円) - 医療用機器の更新に伴う増 等
教育研究支援経費	374, 736	310, 308	64, 428	120.8%	修繕費の増(+47,694千円)←川澄分館耐震改修工事に伴う増 等
受託研究費	366, 666	476, 892	△110, 226	76.9%	受託研究及び共同研究の執行額の減
受託事業費	166, 184	110, 351	55, 833	150.6%	エコチル調査事業の契約額増に伴う執行増 等
役員人件費	84, 522	95, 667	△11, 145	88.4%	常勤役員人件費の減 (② 5人←② 6人)
教員人件費	6, 314, 891	5, 962, 796	352, 095	105.9%	常勤教員人件費の増 (+359,81) 一共済費の増 (+58,555千円) 退職金の増 (+201,101千円)等
職員人件費	9, 600, 668	9, 044, 182	556, 486	106. 2%	常勤職員人件費の増 (+429,126千円)
業務費合計	31, 700, 841	29, 887, 598	1, 813, 243	106.1%	
一般管理費	672, 646	704, 956	△32, 310	95.4%	減価償却費の減(△37,165千円) ←ソフトウュア(人事給与システム、財務会計システム)の減価償却終了に伴う減 等
財務費用					
支払利息	13, 142	17, 874	△4, 732	73.5%	リース資産の支払利息の減
雑損	2, 382	1, 068	1, 314	223.0%	-
経常費用合計	32, 389, 013	30, 611, 498	1, 777, 515	105.8%	
経常収益					
運営費交付金収益	6, 774, 054	6, 841, 685	△67, 631	99.0%	運営費交付金(退職金相当額除く)の減(△308,775千円)、退職金の増(241,144千円 ②561,243千円←②320,099千円)
授業料収益	1, 992, 454	2, 035, 735	△43, 281	97.9%	学生数の増による授業料の増(定員+39人(医学、薬学)、休学△20人)、固定資産取得に伴う収益計上の繰延(△57,790千円)
入学金収益	324, 467	314, 729	9, 738	103.1%	入学者数の増(②1,072人、②1,042人)
検定料収益	94, 678	90, 429	4, 249	104.7%	志願者数の増(②5, 218人、②4, 977人)
手数料収益	324	540	△216	60.0%	論文審査の滅 (②9件、②15件)
附属病院収益	21, 188, 992	20, 087, 954	1, 101, 038	105.5%	平均在院日数の短縮及び手術件数の増加等に伴う診療単価の増(入院+2.864円 ②62.552円、②59.688円 外来+481円 ③13,566円、②13,085円)
受託研究等収益	395, 368	499, 627	△104, 259	79.1%	<国・地方公共団体②内訳(執行見合額)>
国又は地方公共団体からの受託研究等収益	29, 994	78, 499	△48, 505	38.2%	国(26, 454千円)、名古屋市(0円)、他2市町村(3, 540千円) <減少理由>
その他の団体からの受託研究等収益	365, 374	421, 128	△55, 754	86.8%	受託研究の受入減(主な減の要因は昨年再生医学分野で35,000千円の受入れがあったが期間が終了したため)

	平成23年度	平成22年度	比較増△減	前年度比	内訳、主な増減理由	
	A	В	A-B = C	A/B		
受託事業等収益	181, 802	122, 438	59, 364	148.5%	<国・地方公共団体(3)内訳(執行見合額) >	
国又は地方公共団体からの受託事業等収益	17, 493	40, 971	△23, 478	42.7%	愛知県:肝疾患診療ネットワーク推進事業 (2, 868千円) 受託検査等経費:愛知県警察本部、西部医療センター、豊川市民病院他(14, 625千円)	
その他の団体からの受託事業等収益	164, 308	81, 467	82, 841	201.7%		
寄附金収益	570, 373	574, 035	△3, 662	99.4%	学術奨励寄附金(+3.845干円)、寄付講座(+11,993干円)、大学振興基金(Δ17,159干円)、喜谷基金(+7,047干円)、 助成金(Δ17,154干円)、現物寄附(+7,766干円)	
補助金等収益	160, 185	199, 798	△39, 613	80.2%	戦略的大学連携支援事業(△20, 26 阡円)、大学院教育改革支援プログラム(△23, 560仟円)等	
施設費収益	-	11, 181	△11, 181	皆減	②薬学改築に係る土壌汚染調査等(11,18仟円)	
研究関連収入	210, 817	189, 377	21, 440	111.3%	科学研究費補助金等の間接経費	
その他の業務収益	33, 631	20, 882	12, 749	161.1%	病院における雑収入	
資産見返負債戻入						
資産見返運営費交付金等戻入	116, 464	106, 003	10, 461	109.9%	授業料で購入した固定資産の減価償却費相当額の収益化	
資産見返補助金等戻入	119, 242	84, 607	34, 635	140.9%	補助金で購入した固定資産の減価償却費相当額の収益化	
資産見返寄附金戻入	104, 741	84, 590	20, 151	123.8%	大学振興基金・学術奨励寄附金で購入及び現物寄附で取得した固定資産の減価償却費相当額の収益化	
資産見返物品受贈額戻入	79, 927	140, 251	△60, 324	57.0%	名古屋市から承継した固定資産の減価償却費相当額の収益化(償却が終了していくため、今後も減少していく。)	
資産見返負債戻入合計	420, 376	415, 452	4, 924	101.2%		
財務収益						
受取利息	5, 686	9, 598	△3, 912	59.2%	大口定期及び譲渡性預金による運用利息の減	
配当金	682	1, 041	△359	65.5%	東邦ガス及び中電株券の配当金	
財務収益合計	6, 368	10, 640	△4, 272	59.8%		
雑益						
財産貸付料収入	167, 428	161, 510	5, 918	103.7%	宿舎利用料の増(看護師+2,137千円、留学生+2,258千円)等	
その他	103, 084	108, 581	△5, 497	94.9%	大学等における雑収入	
雑益合計	270, 513	270, 092	421	100. 2%		
経常収益合計	32, 624, 407	31, 684, 601	939, 806	103.0%		
経常利益	235, 393	1, 073, 103	△837, 710	21. 9%		
臨時損失						
固定資産除却損	3, 389	12, 160	△8, 771	27.9%	-	
その他	_	7, 649	△7, 649	皆減	②過年度補助金交付額確定に伴う返還金(+4,774千円)、医療事故賠償金(+2,600千円)等	
臨時損失合計	3, 389	19, 809	△16, 420	17.1%		
臨時利益	3, 389	2 000	A E 1 0	06 00	甲ウ次本の吟刊ハーグフ加サル	
除売却資産見返負債戻入 	3, 389 151, 259	3, 902	△513 151, 259	86.9%	固定資産の除却分に係る収益化 第1期中期計画期間終了に伴う収益化	
その他	51, 129	11. 065	40, 064	462.1%	公務災害等に係る休業損害補償でん補金(+50,972F円)等	
	·	,			A幼火日寸に床で 外未収百間膜 Cの間並(〒30, ₹1 <i>2</i> 〒□/ 寸	
臨時利益合計 	205, 778 202, 389	14, 968 <i>△4, 841</i>	190, 810 207, 230	1374.8% -4180.7%		
当期純利益	437, 782	1, 068, 262	207, 230 △630, 480	41.0%		
目的積立金取崩額	177, 453	47, 154	130, 299	376.3%	目的積立金使用額のうち、費用相当額(電子ジャーナル:20,000千円、病院非常用設備バッテリー更新:47,040千円)等	
当期総利益 - 当期総利益	615, 236	1, 115, 416	△500, 180	55. 2%	BROK工业以内はマフラ、東川市中域(地)/(「F. CO, VOV) II、附例が市内以帰(フノフ) 文材・11,040Tロ)で	
	370, 200	1, 110, 410		50. ZN		

